

山 行 報 告 書

山行報告者：蓑島

山 域・山 名： 雁が腹摺山 1874m～姥子山 1503m (山梨県大月市)	
入山日又は期間：平成30年12月2日(日) 日帰り	
プラン担当者 正：蓑島 副：阿部	
参 加 者	L：蓑島 記：蓑島 報：金澤 阿部 深谷 浜野 小川(正) 後藤 佐野 鈴木 佐藤(な)
	男 5名、女 5名、計 10名
天候：晴れ	
12月2日 (日)	集合時間： 午前6時21分 集合場所：武蔵野線進行方向1両目車両の中 大宮 5:58—6:08 武蔵浦和 6:21—6:47 西国分寺 6:55—7:21 高尾 7:26— 大月 8:14—(夕夕)—8:55 大峠 9:10…10:15 雁が腹摺山 10:30…11:35 姥子山 12:30…金山峠 13:55…15:30 金山鉱泉 15:40—(夕夕)—16:00 大月 16:13—西国分寺—南浦和—浦和—大宮 18:12
装 備 と 食 糧	共同装備：ツエルト（阿部・小川・鈴木・金澤・後藤・佐藤）、コッフェル1ℓ ガスコンロ（佐野・金澤・蓑島） 共同食：ぶっこみめし
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、非常食、水300m、 箸かスプーン 個人食：行動食
感 想	<p>3年続けての雁が腹摺山シリーズもいよいよ最後です。今回はもう見る事のない500円札の富士山の山。駐車場からだとも1時間で登ってしまうので、姥子山まで縦走し金山鉱泉へ下山するという、行き帰りタクシーを使った贅沢山行を実施しました。そして今回は新しく入会された金澤さんの歓迎山行となりました。</p> <p>大峠の駐車場は満車状態でした。着いた時は富士山は見えませんでした。雁が腹摺山の山頂手前から姿を現しました。しかし、しばらくすると姿は雲に隠れてしまいました。ほとんどの登山者は雁が腹摺山でUターンでしたが、私たちは姥子山まで風もなく暖かな日差しの中、静かな山行を楽しみました。</p> <p>姥子山は地味な山だから登山者はあまりいないと思っていましたが、狭い山頂は結構にぎわっていました。「ぶっこみめし」で歓迎会を行い、金山鉱泉へと下山したのですが、沢沿いの道が荒れていて、何回もの渡渉は結構大変でした。</p> <p>鉱泉の建物が見えた時はホッとしました。</p>

